

ASTERIA Warp導入事例 株式会社 スタッフサービス・ホールディングス

連携先	-	利用シーン	リアルタイム連携 / SOA	業種	人材派遣業
-----	---	-------	----------------	----	-------



個人情報マスキングサービスのAPIサーバーとして ASTERIA Warpを採用

個人情報漏洩防止のための共通APIサーバーを高パフォーマンスなオンライン処理で実現！

株式会社 スタッフサービス・ホールディングス

東京都千代田区神田練堀町85
URL <https://www.staffservice.co.jp/>

導入背景

人材総合サービスを展開するスタッフサービス・ホールディングスでは、グループ全体で100万名を超える派遣登録者等の個人情報を保有している。これらの個人情報リストを社内業務用にPCより出力・表示、転送する際にも低減化が行われ個人が特定されにくくなるよう、同社では新たに社内全31システムの見直しを開始した。低減化とは、例えばメールアドレス「yamada@sample.com」を「***@sample.com」と変換するなど、個人情報として判別しにくくなるよう情報の一部をマスクする作業。うまくマスクされないと個人が特定できてしまうため変換ミスは許されず、且つ経営からも早急な対応を求められたため個々のシステム改変ではなく低減化のための共通サービスを構築し、これを各システムからコールする方向で検討することとした。

課題

- **高性能処理要件**：共通サービスの実行速度が遅いと業務全体に悪影響を及ぼすため、高い処理性能が求められた。
- **リアルタイム処理要件**：共通サービスは、画面スクロール時、画面更新時にも都度呼び出されるためリアルタイム処理が必須となった。
- **API利用容易性要件**：アーキテクチャーの異なる社内システムのいずれからも簡単にコールできることが求められた。

導入

- **共通機能要件洗い出し**：全システムのデータフォーマットやイレギュラーデータを洗い出し、すべてのデータフォーマットに対応可能な共通サービスの機能要件をパートナーと定義。
- **高性能サービスの実現**：ASTERIA Warpでベンチマークテストを行い、パフォーマンスに問題ないことを確認。
- **共通サービスをWeb APIで公開**：多様な要件を漏れなく実装する共通サービスを構築し、Web APIで公開。

効果

- **処理性能の維持**：情報をマスクすることで性能低下が懸念されていたが、実際には処理性能がほとんど落ちなかったため、ユーザークレームは一切上がらなかった。
- **開発・メンテナンスコストを低減**：共通サービス化により開発工数、開発コストを大幅に低減し、メンテナンス性の高いシステムを実現。
- **既存システム改変を最小化**：共通APIコールにより既存システム側の改変を最小化。

ASTERIA Warp選定理由

- オンライン処理機能がサポートされていること。
- httpsリクエストでの起動が可能。
- すべての機能要件を満たすツールの中で最もコストパフォーマンスが良かった。
- ASTERIA Warpマスターパートナーとしてお声がけしたパナソニック インフォメーションシステムズ株式会社からの共通サービス構築に関する提案内容が思慮深かった。

今後の予定

- 今後はバッチ処理などの社内システム間連携にもASTERIA Warpを活用したい。
- トレーニング受講で得た知識を生かし内製化の推進も検討していく。

お客様から一言

ASTERIA WarpのココがGood!



経営管理部門 情報システム部
情報システム三課 マネージャー
谷川 明様

「API提供」や「サービス化」に重要なのは、「様々なシステムから利用しやすいこと」、「実装したいロジックに特化できること」です。このいずれの要件もASTERIA Warpは満たしています。

「API」「サービス」のプラットフォームとしてASTERIA Warpは最良の選択だったと感じています。

システム概要図

